小学校(中学年)における実践①(７月)

「お誕生日おめでとう」(グループワークトレーニング)

○　本時のねらい

グループで協力して間違い探しをすることで、互いに認め合う大切さに気付かせる。

○　展開(45 分)

学　習　活　動	教師の働き掛け	準備物
1　ウォーミングアップをする。 **「ゴロゴロドカンゲーム」** ２人組を作り、教師の「ゴロゴロ…ドカン！」という合図で互いの人差し指をつかみ合う。 	・ペアの友達がいるから楽しく活動できることをフィードバックして、本時の活動につなげる。	
2　活動の内容や進め方を知る。 **「お誕生日おめでとう」** ①グループに１枚ずつ配られた絵(シートＢ)と廊下に貼られた絵(シートＡ)との違いをグループで探す。 ②解答の絵と見比べ、答えを確認する。 ＜**ルール**＞ ・何度見に行っても構わない。 ・１回に見に行く人は、グループで１人。 ・見に行くときは、何も持っていかない。 	・ルールと制限時間が20分であることを押さえる。 ・走らないこと等、安全面を注意する。 ・解答の絵を配る際に、間違いの数を知らせる。	シートＡ シートＢ 解答の絵
3　振り返りをする。 (1)　グループで振り返る。 ・振り返りシートの項目に当てはまる友達の名前を書く。	・グループ内の友達の名前を必ず一度は書くこと、１つの項目に２人以上書いてもよいことを説	振り返りシート

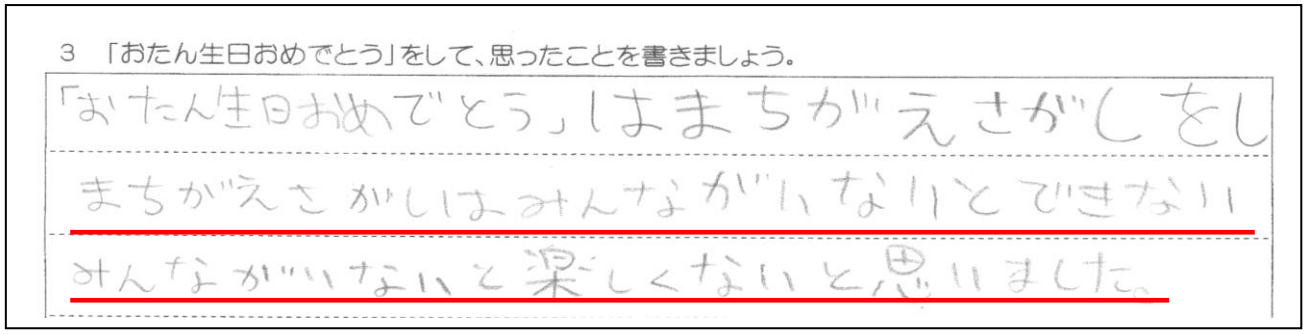
・１つの項目ごとに当てはまる友達の名前を紹介し合い、紹介された児童は起立する。 	明する。 ・起立した児童に全員で拍手を送るよう促す。	
(2)　全体で振り返る。 ・「お誕生日おめでとう」をしてよかったことや思ったことを書く。 ・全体で発表する。 	・グループでの振り返りも含めた感想を書くことを伝える。 ・感想から協力の大切や友達の大切さにつなげ、リレーションを深めたい。	

《参考文献》
・　日本ＧＷＴ研究会著　『協力すれば何かが変わる《続・学校ＧＷＴ》』　平成６年　遊戯社　pp. 53-58

○　振り返りシートより

【集団について】

・みんなで協力して楽しくできてよかった。
・チームワークが深まったのでよかった。
・○○さんが、「ここを見てきて」と言ったところが、合っていたからよかった。



資料１　リーダー的な児童の感想

【個人について】

Ａ：みんな楽しく遊べたのでよかった。
Ｂ：協力することはとても大切だということが分かった。何より楽しい時間を過ごすことができた。
Ｃ：楽しくできたからよかった。
Ｄ：答えを 20 個見付けられたのでよかった。

○　実践を振り返って
【集団について】
・児童の様子や振り返りシートの感想から、グループで楽しく協力して活動できるというねらいが達成できたと言える。
・資料１から学級全員で活動したことのよさに気付く児童もいたことが分かる。
・振り返りシートを使ったことで、互いの言動を認め合う場をもつことができた。あるグループでは、「みんなの意見をまとめようとしたのはだれですか？」という質問項目にグループ全員が、普段おとなしい児童の名前を書いており、本人も周囲の友達も新たな一面に気付くことができたようだ。
・どのグループもルールを守り楽しく活動したが、一方で、絵を見に行く児童が偏ったり、厳しい口調で接したりするグループもあった。
・振り返りシートの質問に当てはまる友達の名前を書く際は、一人に絞りきれず複数の名前を書き、互いの言動を認め合う雰囲気を十分つくることができなかった。
・今回は、グループで競う活動だったので、学級全体の一体感を高めるための活動も仕組む必要がある。
【個人について】
Ａ：「お誕生日おめでとう」という活動名を聞いたとき、不安そうな表情をしていたが、「簡単に言うと間違い探しだよ」と言い直すことで少し安心したようだ。Ａだけでなく、どの児童も同じように感じたと思われる。
Ｂ：感想から肯定的に活動を捉え、楽しく活動したことが伝わってきた。
Ｃ：他のグループの答えをのぞいたり、周りを見わたしたりと落ち着かない様子だった。全体での振り返りでは、周りの児童の発言を倣って「協力」や「チームワーク」といった言葉を使って発表した。
Ｄ：感想からは、積極的に参加できたとは言えないが、楽しく活動できたようだ。グループでの振り返りでは、「よく絵を見に行った人はだれですか？」という質問にＤの名前が２人から書かれていた。